

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	2
	令和	4年 5月23日
	午前・午後	2時 0分

議会名	令和 4 年 第 3 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号	22 番	田所良夫
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	<input checked="" type="checkbox"/> あり (<input type="checkbox"/> 資料提示 ・ <input type="checkbox"/> 資料配付 ・ <input type="checkbox"/> モニター使用) <input type="checkbox"/> なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. 出流原PA周辺総合物流開発整備「100ha開発」について	<p>①Aゾーン物流・産業ゾーン約10.6haは、現在の形状からどのようなプロセスを経て造成され物流・産業分譲地に開発され企業誘致に至るのですか。</p> <p>②Bゾーン物流・産業ゾーン約27haは、現在の形状からどのようなプロセスを経て物流・産業分譲地に開発され企業誘致に至るのですか。</p> <p>③Cゾーン交通・交流ゾーン8haは、現在の形状からどのようなプロセスを経て交通・交流ゾーン造成に至るのですか。</p> <p>④Dゾーンは、現在の形状からどのようなプロセスを経て物流ゾーン15haの造成に至るのですか。</p>		

⑤Eゾーンは、現在の形状からどのようなプロセスを経て産業ゾーン約34haの造成に至るのですか。

⑥Fゾーンは、現在の形状からどのようなプロセスを経て防災ゾーン8haの造成に至るのですか。

⑦令和4年5月4日の下野新聞に掲載された金子市長の公約自己採点表で、公約目玉の一つである国際防災拠点創設と防災関連企業の誘致について100点満点中20点とした内容、根拠及び進捗状況についてお聞きします。

⑧本市においては早期の産業団地整備が求められ、そのためには整備期間の短縮が見込まれるように整備の容易化、整備コストの削減並びに整備効率を考えリフレームすべきと考えますが当局の見解をお聞きします。

⑨出流原100ha開発の事業計画、事業設計はどのようになっていますか。

⑩企業誘致に至るまでのスケジュール管理はどのようになっていますか。